

見て、聞いて、知って！ 地域クラブ

#16 編物・手芸教室

富田・太華中学校地区

回答者 編物・手芸教室 田村さん

Q 編物・手芸教室はどういう目的で 設立されたのですか？

A. 20年くらい前に西部市民交流センターの方からお声掛けいただき、手芸教室を開催するようになり、形を変えながら現在に至っています。

Q 普段はどんな活動を していますか？

A. 手芸教室→西部市民交流センターにて
毎月第2土曜日13:30～15:30
編物教室→横浜市民センターにて
毎月第4土曜日13:30～15:30
で活動しています。

編物・手芸全般で基本的な事を中心に学び、小物を作り、2時間の時間内に完成するようにしています。おひなさま、こいのぼりなどの季節に基づいたテーマや子どもも扱いやすい素材で作る小物など、毎教室ごとにテーマを決めてみんなでそれぞれ作品を作ります。毎回見本を作って、それを参考に制作をします。手芸では針と糸を使ったり、刺繍も行ったりします。編物は編み方の基礎から学びます。テーマ



西部市民交流センターでの教室の様子

今回は編物・手芸教室をご紹介します。

周南市内2箇所では小学生を対象に編物と手芸の教室をされている田村さんは、部活動地域展開をきっかけに、中学生にも編物・手芸を楽しんでいただきたいと地域クラブに登録されました。

編物と手芸の基本を学び、毎月違うテーマで作品づくりをされています。季節のものや子どもでも扱いやすい素材での小物入れやペンケースなど、見本を参考にみんなで楽しく制作に取り組まれています。教室の時間の中で作品を完成させることを目標に、完成させる喜びや達成感を味わうことを大切に活動されています。

中学生の方で教室に参加されたい方がいれば、教室の時間を新たに設けられるとのこと。教室の見学や詳細については、ポータルサイトからご確認ください。

によっては苦労して作っていたり、わいわい話しながらみんなで楽しく制作していたりと色々な様子で作品づくりを楽しんでいます。完成する喜びや達成感を感じてほしいという思いから、2時間で決まっているテーマの作品を作り上げることを大切にしています。

Q 地域クラブに 登録したきっかけは？

A. 今は小学生のみで教室を開催しています。基本を学び、作品を作っていただく事、そして編物・手芸を楽しんでいただきたいと思います。

Q 皆さんに向けて伝えたいことは ありますか？

A. 編物・手芸を通して、手づくりの楽しさ、完成した喜びを感じていただきたい。また教室の中で学年、学校が違う人とも友達づくりをしてほしいと思います。子どもの頃に手仕事を経験していたら、大人になってもまた始めやすいと思います。ぜひ教室の見学などお待ちしております。

田村さん、ありがとうございました！



毎年教えている干支の制作

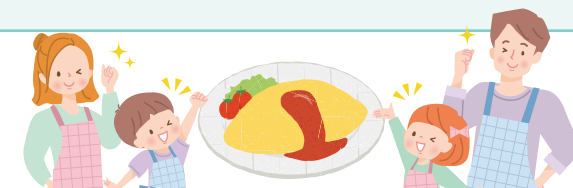


3月のテーマの作品

- ◆登録団体名：編物・手芸教室 ◆活動種目：編物・手芸
- ◆活動日：【新南陽子供手芸教室】……………第2土曜日 13:30～15:30(活動場所：西部市民交流センター)
【こども編物教室】……………第4土曜日 13:30～15:30(活動場所：横浜市民センター)
【中学生の申込みがあり次第教室を開設予定】……………第2土曜日 午前中(活動場所：未定)
- ◆所属人数(中学生)：各教室1回15人(0人)
- ◆参加費：【新南陽子供手芸教室 月会費】600円(材料費を含む)、【こども編物教室】必要な時、【中学生の新規教室】検討中
- ◆対象：小学生、中学生 ◆定員：各教室1回15人

かるサポ料理教室を開催しました！

第4回かるサポ料理教室 「オムライスとサラダ」開催レポート



7月28日に第4回かるサポ料理教室を開催しました。
今回は、小学校5年生から中学校1年生までの18名が参加。毎年ご協力いただいているホテルサンルート徳山の河村健太郎洋食料理長を講師にお迎えし、オムライスとサラダ作りを教えていただきました。
参加した子どもたちに話を聞くと、「家でも料理のお手伝いをしている」という子が多く、料理への関心の高さがうかがえました。初めて顔を合わせる子どもたちもすぐに打ち解け、協力しながら楽しそうに調理を進める姿が印象的でした。

終盤では、シェフのアドバイスを受けながら一人ひとりがオムライス作りに挑戦！卵を巻く難しさに苦戦しながらもなんとか完成したオムライスに「うますぎる！」「家族にも作ってあげたい」「また料理教室に参加したい」との感想をいただき、終始笑顔あふれる料理教室となりました。

かるサポのイベント情報は、センターポータルサイトやかるサポInstagramでも随時更新中ですので、ぜひご覧ください。



バックステージツアー開催しました！

舞台のウラ側を探検 🎭 バックステージツアー！開催レポート

8月11日にバックステージツアーを開催しました。例年1月のカーテンアップコンサート時に行っているイベントですが、今年度は令和9年2月からの休館を前に特別な企画も用意しました。
前半は、ホール説明の後、周南市出身のクラリネット奏者谷口里菜さんとピアニスト守田諭代さんのご協力を得て、座席位置で音の響きは変わるのか、実際に曲中に座席を移動しながら聴き比べをしました。

後半は、普段立ち入れない調光室や奈落を見学しました。また、開館以来大ホールのステージに立ったスターたちの直筆サイン色紙を限定公開、40余年の大ホールの軌跡をたどりました。
参加者の方からは「自分のお気に入りの席が見つかった」、「休館前に見れてよかった。また次のバックステージツアーも参加したい」などとお声をいただきました。



夏休み期間中の開催ということもあってたくさんのお子とも参加され、皆さんに楽しんでいただけたのではないかと思います。
令和9年1月末まではイベントが目白押しです。これまでの出演者を含め多くの方から音の響きの良さを褒めていただいている大ホール。休館前にぜひもう一度、すばらしい音の響きを感じていただければ幸いです。

このページ内の催しに関するお問い合わせは
周南かるちゃあサポートセンター
(0834-22-8787)まで

登録団体
募集中 ♪



▲センターHP

公式SNS
はじめました！



▲Instagram



▲X